

設備販売店さまへ | Founding Partner 募集

「補助金が使えるなら買います」で止まった見積を、失注のまま終わらせない。

見積を出した後の「補助金を調べてから」という保留は、断られたわけではありません。

ただ、再接触の時期を管理できていないだけで消えていきます。見積のミカタは、その保留案件を可視化し、動かすタイミングを御社にお知らせする仕組みです。

こんな案件、心当たりはありませんか

- 見積提出後「補助金を調べてから」と言われ、そのまま連絡が途絶えた
- 交付決定前に発注すると補助対象外になると伝えたが、いつ再連絡すべきか管理していない
- 顧客からの補助金の質問に、営業担当が調べる時間を取られている
- 中古・リースとの比較を求められたが、答えを持ち帰るうちに商談が冷めた

仕組み — 御社の追加作業は「1枚同封するだけ」

STEP 1 見積書に1枚同封 御社専用QRを印刷したご案内を、見積書と一緒ににお渡しただくだけ。見積書の様式変更は不要です。	STEP 2 顧客が30秒で確認 使える補助金の候補、交付決定前に発注してよいか、中古・リースとの比較、契約すべき時期を信号で表示します。	STEP 3 御社に週1回レポート 今週の診断件数、補助金待ちで保留になっている案件、再接触をおすすめする日を一覧でお送りします。
---	---	---

先に、3つだけはっきりさせておきます

他社に流れません 御社専用QRからの診断では、御社以外の販売店は一切表示されません。相見積もりサイトではありません。	営業担当の手間は増えません 操作も入力も御社側では不要です。補助金の質問は「こちらでご確認ください」で完結します。	申請の代行はしません 判定と情報提供のみを行います。申請書類の作成・提出の代行は業務範囲外としています。
--	---	--

Founding Partner / 60日間 無料

京都・滋賀 100社限定 2026年9月～11月

御社にお願いすること（3つだけ） — 過去6か月で「補助金が使えたら」等の理由で止まった見積を 3件 ご提供 — 新規のお見積 10件 で、ご案内を同封 — 月1回 15分 の使用感ヒアリング	BRIDGE CYCLE が提供するもの — 御社専用QR・専用診断ページ — 案件履歴と再接触時期の通知、週次レポート — ご提供いただいた過去見積3件の無料棚卸し（補助金候補・再アプローチ可否の確認）
60日経過後、継続される場合は 月額5,500円（税込） 。自動課金はいたしません。継続の可否はその時点でご判断ください。違約金・最低利用期間はありません。 ご提供いただく見積の 顧客名は伏せていただいて構いません 。金額・設備区分・業種のみで判定できます。	

誰がやっているか

BRIDGE CYCLE株式会社 代表取締役 中村 裕二

商工会経営指導員として約20年、500社を超える中小事業者の設備投資・補助金・事業計画の相談に対応してきました。制度の可否だけでなく、「**交付決定前に発注してしまい補助対象外になる**」という現場で最も多い失敗を、契約前に止めることを目的に開発しています。

国が認定する経営革新等支援機関（2026年6月認定）。

サイト mitsumori-mikata.com
メール info@bridgecycleco.com
所在地 滋賀県大津市におの浜2-1-28-1302